

ホストファミリーをお引き受けいただくにあたって

レスブリッジ大学専門委員会

今春、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザ等と同じ5類に移行されますが、今後の感染動向や社会情勢は未だ見通せない状況にあります。ホストファミリーのお申し込みにあたっては、本事業の中止やプログラムの変更を含め、様々な可能性があることをご理解くださいますようお願いいたします。

1. ホームステイをお願いする期間

ホストファミリーには、2023年6月5日(月)から6月23日(金)までの19日間、交換学生のホームステイ受入れをお願いいたします。受入れ期間中、交換学生は大学で日本語や日本文化を学ぶほか、協力学生との交流や社会見学、週末旅行などのイベントに参加します。基本的にホストファミリーは、平日の朝と夕方以降の時間、そして週末を交換学生とともに過ごしていただくこととなります。

2. ご家庭に迎え入れるときの基本的な考え方

交換学生は日本の家庭での日常生活を体験したいと考えていますから、客人としてではなく、家族の一員として迎えてあげてください。

交換学生の多くは初級レベルの日本語しか話せませんので、ご家庭の中に英語を多少理解できる人がいた方がよいでしょう(スマートフォンのアプリなどを活用している方も多いようです)。洗濯、布団の上げ下ろし、掃除、食事の後片付けなど、自分でできる家事については協力してもらった方が、交換学生にとってはよい経験となります。また、交換学生は大学生であり、ホストファミリーとの交流とともに、友人や協力学生と過ごす時間も大切にしていることをご理解ください。

3. 費用について

ホストファミリーには、国際交流事業に対するボランティアの趣旨をご理解いただき、交換学生のホームステイを無償で受け入れていただいております。

北海学園からは、このことに対するお礼として、1泊につき2,500円の薄謝をプログラム終了後に各ご家庭にお支払いいたします。また、各ご家庭から大学へ通学するための交通費については、本学から公共交通機関利用料金の実費相当額を交換学生に支給いたします。平日の昼食代につきましても、本学から交換学生に支給いたします。

4. 食事について

基本的に平日は2食(朝・夕)、土日は3食(朝・昼・夕)のご用意をお願いいたします。特別な食事を用意する必要はなく、普段どおりの食事を一緒に召し上がってください。ただし、食事制限(宗教上の理由・菜食主義・アレルギー・好き嫌いなど)については、交換学

生に確認しておいた方がよいでしょう。日本独特の食文化（刺身・納豆・梅干し・味噌汁など）にどうしてもなじめない場合もあります。

5. 部屋について

交換学生には個室のご提供をお願いいたします。和室、洋室は問いませんが、寝具（ベッド、布団のどちらでも可）と勉強机、可能であれば、インターネット環境（Wi-Fi）のご用意をお願いいたします。

6. 金銭について

たとえば国際電話やクリーニング代、自らの買い物などは、後からトラブルのないように、交換学生にきちんと負担してもらってください。金銭については、けじめをはっきりつけることが大切です。

7. ご家庭のルールの順守について

たとえば起床・食事・帰宅時間など、ご家庭によってそれぞれルールがあることと思います。そうしたルールの中で、交換学生に守ってもらいたいことは必ず最初に伝えてください。また、交換学生が日本の生活習慣に反することをしたときは、理由を説明してはっきりと注意してください。文化の違いにより、言葉にしなければ相手が気づかない場合もあります。

8. 申込みから受入れまでの流れについて

「ホストファミリー申込書」に記載されている事項とレスブリッジ大学から提供される交換学生の情報を照らし合わせ、共通点（喫煙、家族構成、趣味など）や両者の希望（学生の性別、子ども好き、通学距離など）を考慮して大学がマッチングを行います。この際、各ご家庭との個別の調整が必要となった場合にはご協力をお願いいたします。

募集終了後、1か月以内をめぐりに大学から選考結果と対象者にホストファミリー連絡会議のご案内をお送りします。ホストファミリー連絡会議が終了すると、数週間後には交換学生との新たな生活が始まります。

9. ホストファミリー連絡会議について

ホストファミリーをお引き受けいただくご家庭の皆様にお集まりいただき、ホームステイ実施上の留意事項や詳しいスケジュールを含む受入れプログラム全体の説明会を開催いたします（5月中旬予定）。本プログラムの協力学生やホストファミリー同士の顔合わせの場にもなりますので、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。